

人間科学部 人間発達学科 人間基礎学専攻
令和3年度 一般推薦・技能特待生選抜
出題のねらい

【出題のねらい】

この課題は一般推薦・技能特待生選抜を受ける者に対し、複雑化、多様化など状況が常に変化していく「社会」と「個人」の視点で思考し、新たな時代の大学生に望まれる姿勢と柔軟な発想力を問い、自由に記述することを求める課題である。

評価の観点は以下の通りである。

- (1) 誤字・脱字がなく示された文字数を8割以上満たして記述されている。(知識・技能)
- (2) 文章が明確な主張及びその根拠で構成されている。(思考力・判断力・表現力) (知識・技能)
- (3) 一般推薦・技能特待生の選抜入試を受ける立場であること、「社会」と「個人」に絡む視点を踏まえたうえで、今後の大学生に求められる姿勢と独自の発想が示されている。(主体性・協働性) (思考力・判断力・表現力)